

令和8年・オレンジボールカップ予選会

令和8年1月
文京区少年軟式野球連盟



- ◇主催 文京区少年軟式野球連盟
- ◇後援 文京区
- ◇実施日程 2月 1日(日)、 8日(日) ※当予選会での開会式・閉会式はなし
- ◇会場 文京区六義公園運動場
- ◇参加資格
 - ・現小学3年生以下で構成された少年軟式野球チーム
 - ・スポーツ安全保険に加入している選手で構成されたチーム

◇試合方法

- ① 試合時間は、試合開始から1時間を過ぎたら新しいイニングに入らず、均等回の得点で勝敗を決める。勝ち逃げ禁止ルールは適用しない。雨または日没の場合、3回終了にて成立。不成立の場合は再試合。試合成立後、雨または日没の場合において、同点・引き分けの場合は再試合とする。
- ② 試合は5回までとする。同点の場合はタイブレーク方式を行う。タイブレーク方式は最大2イニングまでで、勝敗が決しない場合は抽選によって決定。《タイブレーク方式》継続打順で無死一・二塁の状態で行う。走者は前回の最終打者を一塁に、二塁は前の打者とする。
- ③ 3回以降7点差にてコールドゲームとする。また、20点以上差が出た場合は、選手の健康管理を考慮して全試合をコールドゲームとする。**なお1回表に20得点した際は、攻守交代として1回裏の攻撃を行うこととする。**
- ④ 投手投球数は1日60球以内とし、60球に達した場合は当該打者が打撃完了する迄投球が出来る。また一度投手を退き野手となった場合、60球に達していなければ再登板が出来る。
- ⑤ 選手は60分前に集合し、監督はメンバー表を速やかに提出のこと。**なお、メンバー表の欄外へ公認学童コーチ登録者氏名ならびに登録番号を記載、同提出時に登録証(デジタル可能)と共に本人が大会本部へ届け出ること。**
- ⑥ 試合中は、バッター・ランナー・コーチャーボックスは必ずヘルメット着用のこと。捕手は防護用ヘルメット、マスク(スロートガード付)、ファールカップを着用すること。また、六義公園運動場において、A面・B面双方試合実施の際は、A面左翼手・B面右翼手もヘルメット着用、攻守交代時の外野手によるキャッチボール等守備練習を禁止する。
- ⑦ 選手の背番号は0～99番までとする。監督は30番、コーチは28番と29番とし、それ以外は認めない。
- ⑧ ユニフォームと帽子は全員が同色・同形、同意匠、ストッキングとアンダーシャツは全員が同色であること。選手、監督・コーチ共にパンツの裾上げスタイルを原則とし、ロングパンツ(裾にゴムの無いもの)やストレートパンツの着用は認めない。
- ⑨ 試合上の抗議権は、監督と当事者の1名とする。
- ⑩ ベンチ内は監督・コーチ(2名)、代表者・引率責任者・スコアラー、給水係保護者(2名)の計8名と選手に限る。なお、指導者のユニフォーム着用は監督・コーチの3名以内、代表者・引率責任者・スコアラーはチームの帽子を着用すること。
- ⑪ チームのユニホーム着用の監督、コーチにかぎり、コーチャーボックスに入ることを認める。
- ⑫ 攻撃が1イニングに10得点を超えた場合、アウトカウントにかかわらず攻守交代とする。
- ⑬ 試合中、選手の健康管理を考慮して担当審判員、または大会本部の判断で給水タイムをとる場合がある。この場合、給水に要する時間は試合時間に含めない。
- ⑭ 本大会において、指名打者ルールを使用することができる。ただし、二刀流選手は採用しない。
- ⑮ 上記③と⑫に定める得点について、オーバーフェンスのホームランのみ当該得点の計上を認める。
- ⑯ 大会期間中におけるバットの使用について、別紙「文京区少年軟式野球連盟 バット規制」を適用する。
- ⑰ 本大会におけるピッチクロックに関して5、07C項及び「投手の12秒及び20秒ルールの取り扱い基準」は適用致さない。

※その他「出場資格」「注意事項」に関しては文京区少年軟式野球連盟主催の他の大会に準ずる。

【本戦出場5チームの決定方法】
 ☆以下トーナメントにて勝利の4チームを連盟推薦とする
 ☆残り1チームは敗戦4チームより連盟協議、もしくは翌週2/8(日)に敗者戦を行い決定する

- ◇若い番号ー1塁側
- ◇攻守ージャンケン
- ◇使用球ー健康ボールJ号

